

南奈良総合医療センター

奈良県立医科大学 選択型臨床実習用
シラバス

2025年度版



【目 次】

1. はじめに	1
2. 当院の臨床実習の特徴		
3. プライマリケア実習		
4. 各診療科紹介		
① 総合診療科	2
② 消化器内科	3
③ 呼吸器内科	4
④ 感染症内科	5
⑤ 消化器・総合外科	6
⑥ 脳神経外科	7
⑦ 整形外科	8
⑧ 救急科	9
⑨ 皮膚科	10
⑩ 泌尿器科	11



アクセス

南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター
 〒638-8551 奈良県吉野郡大淀町大字福神8番1
 MAIL : kenshu@nanwairyou.jp
 TEL : 0747-54-5000
 FAX : 0747-54-5020

【電車】

近鉄吉野線 福神駅下車 徒歩5分
 橿原神宮前駅より20分
 大和八木駅より40分

【自動車】

五條北インターより5分



病院ホームページ



臨床研修の様子を配信



見学の申込はこちらから



南奈良実習体験記



----- JR線 緑線 私鉄線 黒線 幹線道路 赤線 有料道路 青線 京奈和自動車道

1. はじめに

みなさんこんにちは。南奈良総合医療センター 教育研修センター (CoMET) です。

「南奈良でどんなことが学べるの?」「実際、どんな感じで実習するの?」といった、皆さんの先輩方の声に応える形でこの冊子が生まれました。是非お手にとりいただき、当院の特徴をご覧ください。当院での有意義な実習生活を過ごしていただければと思います。

よろしくお願いします(^)

2. 当院の臨床実習の特徴

実践的&充実で楽しい!

可能な限り沢山の経験を実践してもらえるように配慮されたカリキュラムです。

忙しい中でも持続的な学びができるよう、フィードバックの機会を保障しています。

※2週間ごとの振り返り

プライマリケア!

大学病院とは違う患者層で、コモンディジーズの宝庫です。

どの科で実習していても「プライマリケア実習」の機会を確保します。

振り返り!

実習科での2週間ごとの振り返りはもちろん、救急外来や在宅診療においても担当医師より振り返りを実施します。実習をやりっぱなしにせず知識を定着させるための取り組みです。

3. プライマリケア実習

(1) 救急外来実習 (週1回)



ER実習を必須としています。

基本的にはウォークイン患者さんの診療を担当します。実習科上級医師の救急当番日に実施します。上級医師の救急当番が無い場合は、総合診療科を主とした内科系上級医が指導を行います。

(2) 在宅診療実習 (1回)



在宅訪問診療への同行実習を必須としています。

日程調整は実習科のスケジュールに応じて、教育研修センターが行います。

(3) レジデントデイ



レジデントデイ (原則第4金曜日、終日) への参加を必須としています。

基本スケジュールは、午前はケースカンファレンスと身体診察や病状説明のレクチャー。昼は研修医を含めた振り返り。午後は極意伝授ワークショップを行います。年数回の有名外部講師による指導も有ります。

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：総合診療科

曜日	月	火	水	木	金
午前	ER	病棟	病棟	在宅	病棟
午後	病棟	回診	カンファレンス	病棟	カンファレンス

※上記は4週ポリクリの例です。



参加型実習でとにかく濃厚な4週間！
地域医療の最前線で家庭医療/総合診療を深く学べます。
「臨床推論」「あたたかい医療」「人を診る」などのキーワードに興味を持ったアナタ！是非、当科で充実した時間を満喫しにいらしてください。病棟のみならず、「在宅」と「ER」もしっかり学べます。
お待ちしております！



総合診療科部長 明石 陽介

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：消化器内科

曜日	月	火	水	木	金
午前	上部消化管内視鏡検査	超音波検査	救急外来	上部消化管内視鏡検査	上部消化管内視鏡検査
午後	全大腸内視鏡EMR／ポリペクトミー PEG／EUS－FNA 受持患者回診 16:45 入院患者 カンファレンス	治療内視鏡見学 ERCP／胆膵EUS・ESD・ 肝生検・RFA 受持患者回診 16:30 消化器合同 カンファレンス	13:30 大腸内視鏡EMR／ ポリペクトミー 14:00 摂食嚥下回診 NST回診 受持患者回診	治療内視鏡見学 ERCP／胆膵EUS・ESD 受持患者回診	救急外来



南奈良総合医療センターは南和地域の中核病院として地域医療のニーズに応えるとともに、多岐にわたる消化器疾患の最新の知識や医療技術を取り入れ日々診療を行っています。特に消化器内視鏡の検査・治療に力を入れており、年間上部消化管内視鏡4000件、下部消化管内視鏡1300件、胆膵内視鏡170～210件を始めとしてESD治療、ERCP関連手技、EUS－FNAなどを施行しており、多くの症例が学べます。

また、学生のみなさんにとっては大切な時期であり、国家試験対策も念頭に置いて考慮したカリキュラムとしています。和やかな雰囲気を実習していますので、奮ってご参加ください。

消化器内科部長 大倉 康志

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：呼吸器内科

曜日	月	火	水	木	金
午前	病棟	病棟	病棟 11:00 呼吸器リハビリ カンファレンス	病棟	病棟 週間振り返り (指導医)
お昼	12:30 デ リ-ミーティング	12:30 デ リ-ミーティング	12:00 デ リ-ミーティング	12:30 デ リ-ミーティング	12:30 デ リ-ミーティング
午後	病棟 16:00 RSTラウンド	救急外来 (または在宅診療)	13:00 気管支鏡検査	病棟	14:00 ICTラウンド
			15:00 呼吸器疾患 カンファレンス		

第4週 16:00 院内感染症対策 委員会参加



呼吸器疾患は肺炎などの感染症だけではなく、肺がん、間質性肺炎、気管支喘息などのアレルギー疾患など非常に多岐にわたり学問的にも非常に興味深い分野です。

実習は感染症内科とタイアップして行っています。

いろいろな患者さんを通して臨床に興味をもってもらえたらと思います。

一緒に有意義な時間を共有しましょう。



呼吸器内科部長 甲斐 吉郎

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：感染症内科

曜日	月	火	水	木	金
午前	病棟	病棟	病棟 11:00 呼吸器リハビリ カンファレンス	病棟	病棟
お昼	12:30 デイリーミーティング	12:30 デイリーミーティング	12:00 デイリーミーティング	12:30 デイリーミーティング	12:30 デイリーミーティング
午後	病棟 16:00 RSTラウンド	自習	13:00 気管支鏡検査	救急外来 (または在宅診療)	14:00 ICTラウンド 16:00 週間振り返り (指導医)
		16:00 グラム染色観察	15:00 呼吸器疾患 カンファレンス		

第4週 16:00 院内感染症対策委員会参加



みなさんこんにちは。

感染症内科の実習では主に「感染症診療」と「感染対策」について学んでもらおうと思います。

「感染症診療」では、病棟の患者さんを当科医師とラウンドしながら適切な検査と治療法について学んでいただきます。

毎日のデイリーミーティングでは多職種のスタッフとともに企業団内で発生した血液培養陽性患者などを対象に、感染症診療の基礎を学んでいただきます。

グラム染色を観察し微生物検査の観点から症例を一緒に考えてもらおうと思っています。

「感染対策」に関しては、デイリーミーティングや院内の環境ラウンド手洗いのラウンドを通じて病院内全体を見渡す様な活動を学んでほしいと思っています。

実習に関しては、主に呼吸器内科とタイアップして行なっています。皆様からの御参加を心よりお待ちしております。



感染症内科部長/感染対策室長 宇野 健司

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：消化器・総合外科

曜日	月	火	水	木	金
朝	回診	回診	回診	回診	回診
午前	手術	救急外来 (または在宅診療)	手術	手術	救急外来
午後		内視鏡検査(下部)			病棟 カンファレンス
夕方				一週間の振り返り	手術症例 カンファレンス



当院消化器総合外科では、年間約400例の手術を施行しています。

疾患は、虫垂炎、胆石、ヘルニアといった良性疾患から、各消化器癌、乳癌等と多岐にわたっており、ガイドラインに準じた様々な術式が経験できます。手術の約3割は、緊急手術であり、急性腹症の診断から治療まで豊富な経験を得ることが可能と考えます。

また、内視鏡外科技術認定医を擁し、腹腔鏡手術にも積極的に取り組んでいます。

当院での研修を希望される学生の方をお待ちしています。



消化器総合外科部長 田仲 徹行

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：脳神経外科

曜日	月	火	水	木	金
8:30-9:00		モーニング カンファレンス		モーニング カンファレンス	
午前	救急外来(ワークイ) (または在宅診療)	病棟、外来	病棟業務、外来 救急外来対応	病棟、外来	病棟業務 救急外来対応
		手術		手術	
午後	病棟業務 各種検査 (脳血管造影、 脊髄造影)	手術	各種検査 (脳血管造影、 脊髄造影)	手術	合同カンファレンス (脳神経内科・リハビリ科・病棟スタッフ) 抄読会
17:00-	術前・術後 カンファレンス		術前・術後 カンファレンス		1週間の振り返り



手術風景

手術研修

脳血管造影検査研修

脳神経外科は、広い範囲にわたって脳神経疾患領域の救急対応、診断、外科的治療・保存的治療、周術期管理、リハビリ、疾患の予防、長期予後管理など一貫しておこなっています。当院のような地域医療病院では、特に脳血管障害や頭部外傷など多くの症例があり、いろいろな手技を経験できる機会があると思います。

脳神経系疾患の検査手技や手術に関しても身近に体験・実習していただきたいと思っています。

副院長・脳神経外科部長 枡井 勝也



奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：整形外科

曜日	月	火	水	木	金
午前	外来	院長回診	抄読会	救急外来(ワークイ) (または在宅診療)	外来・手術
			外来・手術		
午後		手術	手術	振り返り 16:00 リハビリテーションカンファ	手術
夕方	術前術後カンファ				



当院の整形外科は現在7名体制で、骨折などの救急外傷をはじめ、変形性関節症、関節リウマチなどの運動器疾患のすべての治療にあっております。

通常年間約900例の手術を行っており、月曜～金曜まで毎日手術をしています。

多くの外来患者さん、救急科からの問い合わせや緊急手術、へき地診療所での出張診療など多彩な内容で充実した実習になることをお約束します。

見学でも構いませんのでどうぞお気軽にのぞきに来てください。



リウマチ・運動器疾患センター長
水塚 貴満

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：救急科

曜日	月	火	水	木	金
朝	カンファレンス	カンファレンス	抄読会	カンファレンス	カンファレンス
午前	救急外来	救急外来	救急外来	救急外来	救急外来(ワークイ) (または在宅診療)
午後	救急外来	救急外来	救急外来	救急外来	救急外来



当院では主に入院を必要とする緊急性の高い患者の診療を24時間体制で行っており、救急車搬入数は年間約4000件を超えており、県内有数です。

救急車やドクターヘリで搬入される患者は内因性、外因性、臓器・重症度に関わらず救急科が診療を始めます。救急医による診療の特徴は緊急度の判断であり、救急医が救急搬送患者の診療を開始することで質と安全性に優れた医療が提供可能となると考えています。

南和地域は高齢化が急速に進んでおり、今後の高齢化が著明となる日本の将来像を先取りした救急医療を見ることが可能です。



救急科センター 医長 至田 洋一

奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：皮膚科

曜日	月	火	水	木	金
午前	初日はオリエンテーションと目標設定 外来	救急外来 (または在宅診療)	外来	外来	外来
午後	外来 形成手術	小手術 検査 15:00 症例検討会 OPE予習	外来 形成手術	15:00 褥瘡回診	外来 形成手術
夕方				16:30 褥瘡 カンファレンス	16:00 振り返り 2週目：中間評価 最終週：総括

- ① 最終週に、外来、入院症例から1例ずつレポートを提出。
- ② 処置、検査などは、医師の指導の下に行う。
- ③ 適宜、病棟処置に同行する。
- ④ 担当する入院症例は、検討会でプレゼンする。



外来の患者さんが多く、皮膚、軟部組織の外傷や感染症、アレルギー疾患をはじめ日常よく遭遇する皮膚疾患の対応や処置をたくさん体験できます。

形成外科の指導医を迎えて手術も行っており、皮膚の切開、縫合などにもかかわっていただきます。「皮膚は人間最大の臓器である」皮膚科の奥深さを体験してみてください。

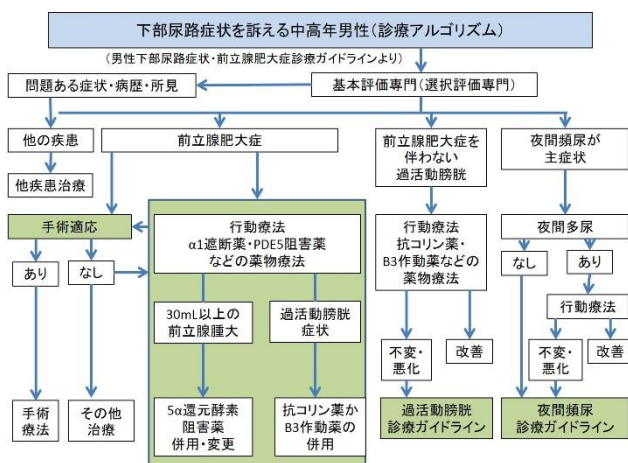


副院長 / 皮膚科部長 岡崎 愛子

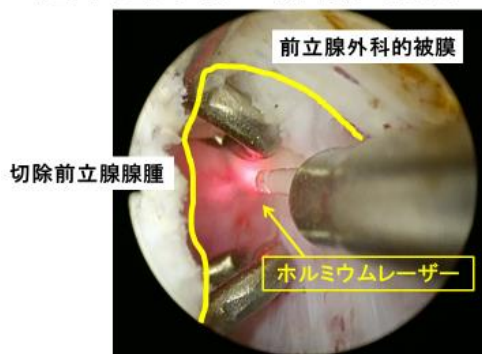
奈良県立医科大学 選択型臨床実習予定表

診療科：泌尿器科

曜日	月	火	水	木	金
8:00-8:20	入院患者カンファレンス				
8:20-9:00	一般病棟回診				救急外来(ワークイ) (または在宅診療)
	透析室回診	透析業務 ミニレクチャー	透析室回診	透析室回診	
9:00-13:00	外来診療補佐 ・ 初診患者診察				
13:00-17:00	透視下処置 特殊検査	手術	手術	手術または 透視下処置	手術 16:00振り返り 透析カンファレンス
17:00-17:30	一般病棟回診 (術後回診)				
17:30		症例検討会			(症例検討会)



経尿道的前立腺核出術(HoLEP)



膀胱頸部

当科は腎・尿路疾患センターとして機能しており、救急科や婦人科および内科など他科との密な連携を図ることによって、泌尿器悪性腫瘍や排尿障害、尿路結石などの良性疾患、婦人科関連疾患、血液浄化関連疾患など、緊急性が求められる場合も含めて幅広く治療することが可能となっています。

一般臨床で出くわすことの多い血尿や尿閉に対する診察や初期治療、各分野での専門的治療、維持血液透析の管理など肌で感じて頂けることと思います。

是非ご参加ください。

泌尿器科部長 山本 広明

